

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成28年11月

No.100

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674



平成4年の創刊から24年
議会ゆがわら100号を
発行することができました

9月
定例会

9/13~10/3

●	平成27年度決算	2
●	主な内容	
●	一般質問	3
●	審議と賛否	6
●	委員会だより	7
●	視察・研修の受け入れ	9
●	常任委員会所管事務調査	10

9月定例会

平成28年第4回湯河原町議会9月定例会は、9月13日から10月3日までの21日間(本会議開催4日間)にわたり開催されました。

この定例会では、平成27年度決算の認定、条例、補正予算、工事請負契約の締結など議案22件を審議しました。

決算の認定

9月定例会に上程された平成27年度の各会計決算は、決算審査特別委員会に付託されました。

行いました。

各会計の決算内容の審査とともに、平成29年度の予算編成に向けての見・要望が委員から出され、すべての会計の決算を認定しました。

決算審査特別委員会

(9月26日・29日開催)

一般会計、特別会計

(国民健康保険事業、下

水道事業、介護保険事業、

公共用地先行取得事業、

後期高齢者医療)及び公

営企業会計(水道事業、

温泉事業)の決算審査を

(委員長) 村瀬 公大
 (副委員長) 原田 洋
 (委員) 善本 真人

室伏寿美夫
 山本 俊明
 石井 温
 室伏 重孝

平成27年度決算の内容

一般会計・特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計	94億4,689万円	89億4,744万円	4億9,945万円	
国民健康保険事業特別会計	49億6,691万円	45億1,744万円	4億4,947万円	
下水道事業特別会計	14億4,953万円	14億3,616万円	1,337万円	
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	23億2,058万円	22億7,463万円	4,595万円
	介護サービス事業勘定	1,722万円	1,422万円	300万円
公共用地先行取得事業特別会計	1,415万円	1,415万円	0	
後期高齢者医療特別会計	3億6,201万円	3億5,561万円	640万円	
合計	185億7,729万円	175億5,965万円	10億1,764万円	

水道事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
4億 318万円	3億7,420万円	2,898万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
1億4,189万円	3億3,175万円	△1億8,986万円

温泉事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
1億8,781万円	1億8,565万円	216万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
6,000万円	8,204万円	△2,204万円

一般質問

※一般質問とは…
議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。
質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

Q ともに支えあい笑顔で暮らせるまちづくりについて

善本真人議員
介護予防・日常生活支援総合事業は、市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多彩な主体が参画し、多様なサービスを充実する事により、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果

的かつ効率的な支援等を可能とするものです。

要支援者の状態を踏まえると、支援する側とされる側という画一的な関係ではなく、地域とつながりを維持しながら、有する能力に応じた柔軟な支援を受けていく事で、自立意欲の向上につなげていく事が期待されます。

このため、総合事業の実施主体である市町村は、地域においてNPOやボランティア、地縁組織等の活動を支援し、一体的かつ総合的に企画し、実施する事が望ましいのです。

そこでお伺いします。湯河原町において、介護予防・日常生活支援総合事業の取組みの現状と今後の展望をお聞かせください。

A 総合事業は、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事

業」の2つから構成されています。本町におきましては、介護予防訪問介護等の指定を受けている、22事業所のすべてが総合事業に移行する予定であります。

総合事業の対象となる方につきましては、支援を要すると判断された方が中心となりますが、対象となる方やその介護に当たるとご家族に、不安や混乱が生じることのないよう、十分な周知を図るとともに、円滑な移行に努めてまいります。

【その他の質問】
・24時間営業のコンビニエンスストアへのAEDの設置について



Q 町内の公衆トイレ、公園トイレ及び地域会館等のトイレについて

石井 温議員

本町の基幹産業の1つである観光は、活気あるまちづくりに欠かせないものだと考えています。訪れていただいた観光客の皆さんが使用するトイレについて、改善の余地があるように感じます。

① 町内の公衆トイレ等では、和

では使用ができずに、1年以上放置されている場所もあります。故障しているトイレを早急に修理することも必要ですが、全体的な管理・点検について対策が必要だと思いますが、いかがでしょうか。

A ①現時点で、洋式トイレの割合は全体の約26%でございますが、観光客が立ち寄る頻度の高い公衆トイレや周辺の民間トイレの状況などを考慮し、順次、洋式トイレへの改修など、改善に取り組んでまいりたいと考えております。

②各トイレにつきまして、毎週1回以上定期的に清掃を行い、利用頻度の高い幕山公園他5公園につきましては、週2回若しくは週3回行っております。

また、清掃の委託先につきましても、各地区の



事情、特色、状況等を考慮し、老人クラブ、シルバー人材センター、民間清掃業者等にそれぞれ委託しております。

③トイレの状況を確認いたしましたところ、今回、宮下、門川、鍛冶屋及び文化福祉会館の一部で使用できないトイレを確認しましたので、直ちに修理を行い、現在は使用可能な状態となっております。

また、今後は定期的な施設点検を行う中で、いままでも以上に情報収集や連絡を密にしながら、状況把握に努めてまいります。

Q 中学校給食の実施について

層地域の食生活の啓蒙に役立つと重要視しています。これらの見地に立って、これらの上で中学校給食の実施に向けて検討されていたはずですがそのような結果になっていません。そこで次の3点について質問します。

①今年1月に開かれた町総合教育会議のまとめについての町長の見解をお聞かせ下さい。

並木まり子議員
 学校給食は、すべての児童及び生徒の心身の健康を発達させる方針の下で、将来の国民の食生活の改善に大きく寄与するためにその拡充を図るという意義を持っていきます。特に中学生は人生で最大の発育期であり文科省も小学校より一

児童・生徒と9割弱の保護者が給食の実施を希望し、その半数が自校調理方式を望んでいるという内容でした。しかし、少子化や中学校移転問題、経費問題があり困難ということではデリバリー方式に特化したアンケートを実施しまし

A
 ①「湯河原中学校給食検討委員会」を立ち上げ、2回のアンケートを行いました。結果は5割弱の児童・生徒と9割弱の保護者が給食の実施を希望し、その半数が自校調理方式を望んでいるという内容でした。しかし、少子化や中学校移転問題、経費問題があり困難ということではデリバリー方式に特化したアンケートを実施しまし



たが、賛同者が少なく今後の給食導入は困難であると結論付けました。

②給食の実施は、メリット・デメリットを踏まえて検討することとなったと説明し行いました。

③今後の小中学校のあり方を検討する時期が近い将来なのか中長期的な話なのかであるが、その事の一つの機会として検討していきます。基本的には自校方式が望ましいと考えております。

【その他の質問】
 ・連携中枢都市圏構想と湯河原町の今後の在り方について

Q 湯河原町の子育て支援の充実について

①本町の子育て世代包括支援センターの活動状況と課題、認識について。

②本町における赤ちゃんを迎えるまでの妊娠から赤ちゃんのいる産後期、そして育児期と切れ目のない支援体制について。

③出産は非常に肉体的に、精神的にも負担がかかります。そこで大事になるのは助産院やショートステイ、デイケアということが考えられますが、町ではお母さんをフォロー

佐藤 恵議員
 国は妊娠から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対し、総合的相談支援を提供するワンストップ拠点「子育て世代包括支援センター」の整備を図るとしています。

湯河原町の子育て支援についてお伺いいたします。

することに關してどのようにお考えですか。
④病児保育について、働いているお母さんにとっては非常に要望が大きいと思いますが町のお考えをお聞きます。

A

①本町では平成27年度に地域福祉センター2号館内に「子育て支援センター」を開設しました。当事者目線での子育て相談、育児を支援する為の施設や事業の利用につなげる子育ての応援を必要に応じ、保健センターと連携することで、より専門性の高い子育て支援が図られるよう努めています。
今後は、さらに連携を密にし、協体制の仕組みを強くしていきたいと考えております。
②関係機関との連絡調整機能を強めながら必要な支援につないでいくこと

で、子育てに關し一貫した支援となるよう様々な機関を一つのチームとして捉え、切れ目のない支援体制を構築してまいります。

③町にはファミリーサポートセンターがありますので、ぜひご相談をしていただければと考えております。

④県の要領で施設面や職員の配置について定められており、町立保育園で実施していくことは非常に厳しいものがあります。そこで、病院と連携し、院内保育所に地域のお子さんも病気のときに預かっていただける仕組み作りを機会を捉えて要望したいと考えております。

【その他の質問】

・ヘルスケアポイント制度の導入について

条例の制定

●湯河原町長期継続契約を締結することができ、契約を定める条例(制定)

地方自治法施行令第167条の17の規定により、商習慣上、複数年度の契約を一般的とする物品の借入れ又は役務の提供について、事務の合理化、効率化を図ることを目的に、※債務負担行為によることなく、長期継続契約を締結することに關し必要な事項を定めるため、条例を制定しました。
※債務負担行為とは、将来にわたる複数年度に支出を予定するもので、その債務を負担する行為。

●湯河原町公共施設等総合管理計画推進基金条例(制定)

町の所有する公共施設、公用施設、その他の建築物及び工作物である公共

施設等について、更新、統廃合及び長寿命化など総合的な管理計画の推進に基金を活用できるようにするため、条例を制定しました。

工事請負契約の締結

●若草山トンネル改修工事

平成26年度に実施したトンネル点検調査結果に基づき、要対策箇所を修復及び改修を行い安全確保を図るため、若草山トンネル改修工事について、株式会社蒲谷工務店と工事請負契約を締結するものです。(事業費 7,017万8,400円)

●旧町民グラウンド整備事業ナイター照明撤去等工事

湯河原町民グラウンドに係る土地売買契約に基づき、旧町民グラウンド整備事業ナイター照明撤去等工事について、株式

会社勝俣工務店と工事請負契約を締結するものです。(事業費 5,940万円)

動産の取得

●塵芥収集車

塵芥収集車の更新について、神奈川県三菱ふそう自動車販売株式会社湘南支店から購入することを議決しました。(購入金額 788万4,000円)



人事案件

◆湯河原町監査委員の選任について

小野翻陽人さんが平成28年9月30日で辞職するため、新たに熊谷輝美さんを監査委員に選任することに同意しました。任期は平成32年9月30日までです。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

板倉由美子さんの任期が平成28年12月31日で満了となるため、新たに柏木由紀子さんを人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦することに同意しました。任期は平成31年12月31日までです。



審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成28年9月定例会)

議案番号	議案名	議員名													審議結果	採決日
		並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤 恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井 温	露木寿雄	室伏重孝	原田 洋	松野 満		
53	湯河原町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/14
54	湯河原町公共施設等総合管理計画推進基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/13
55	平成28年度湯河原町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/13
56	平成28年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/14
57	平成28年度湯河原町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/14
58	平成28年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/14
59	平成28年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/14
60	平成28年度湯河原町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/14
61	決算の認定について(平成27年度湯河原町一般会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
62	決算の認定について(平成27年度湯河原町国民健康保険事業特別会計)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
63	決算の認定について(平成27年度湯河原町下水道事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
64	決算の認定について(平成27年度湯河原町介護保険事業特別会計)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
65	決算の認定について(平成27年度湯河原町公共用地先行取得事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
66	決算の認定について(平成27年度湯河原町後期高齢者医療特別会計)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
67	利益の処分及び決算の認定について(平成27年度湯河原町水道事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
68	利益の処分及び決算の認定について(平成27年度湯河原町温泉事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	10/3
69	町道路線の廃止について(福浦31号線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/3
70	工事請負契約の締結について(若草山トンネル改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/3
71	動産の取得について(塵芥収集車の購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/3
72	湯河原町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	9/14
73	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	10/3
74	工事請負契約の締結について(旧町民グラウンド整備事業ナイター照明撤去等工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10/3

委員会だより

総務文教・福祉
常任委員会

(8月23日開催)

○案件

●美術館整備計画について

7月19日に開催した本常任委員会で審議した結果を踏まえ、美術館屋上の防水工事を施工し、現在未利用の部屋を作品収蔵庫として改装すること。併せて平松礼二画伯の公開アトリ工を新規に設けることについて工事内容の説明を受け、審議しました。

(9月20日開催)

○案件

●湯河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略プランの検証(案)について

平成27年度に策定した湯河原町まち・ひと・し

ごと創生総合戦略プランの各事業において、事業の進捗の分析と今後の展望を検証した結果について説明を受け、審議しました。

●保育園のあり方について

将来的にも継続的な乳児保育の需要が見込まれることから、現在の検討課題として、①八雲・まさご保育園の統合について、②保育希望年齢の低年齢化や一時保育の充実、延長保育・休日保育等の保育サービスの向上について、③民間事業者の効果的な活用についての3点について説明を受け、審議しました。



●湯河原町交通不便地域解消の検討(案)について

平成27年11月に実施した公共交通に関するアンケート調査の結果を踏まえ、本町の交通不便地域の解消や公共交通の利便性の向上を目的とした、地域公共交通ネットワークの再編について地域で合意形成し、地域公共交通計画を策定するため、湯河原町公共交通会議を設置することの説明を受け、今後のスケジュール等について審議しました。

○主な報告事項

●湯河原町データヘルス計画及びスケジュールについて

町では健康寿命の延伸を図るため、レセプトのデータ分析及びその活用による健康保持増進を目的とした事業計画の作成・公表・事業実施・評価等の取組を行う予定で

あることの報告を受けました。

●指定管理者評価結果報告について

●平成28年夏季期間中(7月1日～8月31日)の災害概況等について

環境・観光産業
常任委員会

(9月16日開催)

○案件

●広域農道小田原湯河原線について

神奈川県が進めている広域農道小田原湯河原線の整備に伴う黄金松農道との擦り付けの問題点、



黄金松農道及び町道小田地蔵線の降雨時における出水について説明を受け、審議しました。



●商店街灯のLED化計画(案)について

各商店街が管理している幹線道路沿いの商店街灯について、団体の存続自体が厳しく、維持管理を十分に行えない状況であるため、LED化し電気料金を軽減したうえで、順次町へ移管し、安定的な維持管理を行い観光地としての街なみを確保する予定であるとの説明を受け、審議しました。



○主な報告事項
 ●駅前広場整備事業について

バスロータリー側の工事が9月末で終了し、10月からはタクシーロータリー側及び中央通路部分の工事へと工事箇所が切替わることについて報告を受けました。委員からは、町民への周知方法に関する意見等が出されました。

●平成28年全国梅サミットについて

梅を活かした観光文化の振興と梅関連産業の発展を図り、もって地域振興に寄与することを目的とした全国梅サミットが平成29年2月17日、18日の2日間、湯河原町を会場に開催されることについて報告を受けました。

広域行政 特別委員会

(9月29日開催)

熱海市と箱根町と湯河原町で推進している広域行政の事業については、平成27年度に実施した推進事業の経過と平成28年度の事業計画の報告を受け、審議しました。



公の施設等整備調査 特別委員会

(9月23日開催)

平成27年度末現在本町が所有する52施設90棟の建物を対象に実施した現況調査の結果について、
 ①建築後30年以上経過した建物が52棟あり、建物の老朽化が進み、更新・統廃合・長寿命化などの

必要がある建物の割合が高くなっていること。②構造では鉄筋コンクリート造が49棟と最も多く、鉄骨造が12棟、残りが木造となっていること。③既に37棟が耐用年数を経過していること。④昭和56年の建築基準法改正に伴う旧耐震基準の建物が68棟あり、このうち耐震補強工事を実施したものは12棟であること。⑤公施設等の管理運営に要する費用は、平成27年度決算ベースで約8億1、

700万円となる一方、使用料などの収入は約7,000万円となり費用の約8・6%となっていること。⑥施設分類ごとの利用者実績、以上の説明を受け、審議しました。

また、今後は老朽化した公施設等を更新する経費の見込を算出し、全庁的な取組体制を確立した上で、計画の期間や施設等の管理に関する基本的な考え方を検討していくとの報告を受けました。

◇湯河原町議会の会議録は、ホームページで検索・閲覧ができます。



※本会議会議録は、議会終了後おおむね3か月で掲載されます。

補正予算が決まりました

【平成28年9月定例会】

会計名・補正額	概要	
一般会計(第3号) (13億94万6,000円の増額)	まちづくり寄附金推進事業費の増額 財政調整基金積立金の増額 まちづくり基金積立金の増額 公共施設等総合管理計画推進基金積立金の増額 旧町民グラウンド整備事業費の増額 八雲・まさご保育園統合事業費の増額 宿泊促進事業費の増額 など	
国民健康保険事業特別会計(第2号) (1億8,954万7,000円の増額)	運営準備基金積立金の増額 平成27年度国庫支出金の確定に伴う過年度返還金の増額 など	
下水道事業特別会計(第1号) (937万7,000円の増額)	浄水センター維持管理事業費の増額 予備費の増額 など	
介護保険事業特別会計(第1号)	《保険事業勘定》 (4,183万1,000円の増額)	平成27年度国庫支出金、支払基金交付金、県支出金の確定に伴う過年度返還金の増額 など
	《介護サービス事業勘定》 (67万5,000円の増額)	前年度繰越金の増額に伴う予備費の増額
後期高齢者医療特別会計(第1号) (639万4,000円の増額)	前年度繰越金の増額に伴う予備費の増額	
水道事業会計(第1号) (収入において 538万9,000円の減額)	真鶴町との飲料水の供給に関する協議書の締結に基づく水道料金の減額	

一般会計補正予算の主な質疑

- 湯河原町土地開発公社補助金（補助金算定の基礎となる借入利率の見込みについて）
- 旧町民グラウンド整備事業（工期について）
- 農道維持管理事業（土地開発公社所有土地を買い戻した理由について）
- 本丁場農道改良事業（雨水対策工事の概要について）
- 観光振興事務経費（星空教室in湯河原温泉補助金の事業内容について）
- 幕山公園整備事業（東屋ステージ床改修工事の工事内容について）
- 海辺公園管理経費（公園案内板設置工事の工事内容について）



埼玉県秩父地域議長会（11月4日）

視察・研修の受け入れ

11月4日に埼玉県秩父地域議長会議員9名が、議会活性化の取組みについての視察研修のために来町されました。今まで、全国で2番目に「議会基本条例」を制定した本町議会へ「議会基本条例、議会改革、議会活性化等」の視察・研修のために全国から多くの団体が来町され、本町に宿泊していただいております。

総務文教・福祉常任委員会 所管事務調査

日時：平成28年10月25日(火)～27日(木)
視察先：大分県白杵市、熊本県熊本市・益城町、鹿児島県さつま町
参加者：総務文教・福祉常任委員会委員 7人

【白杵市】

白杵市が展開する、地域医療と介護情報の連携システムである「うすき石仏ねっと」の事業内容及びその効果について調査しました。



【熊本市】

熊本地震の際におけるボランティアセンターの立ち上げ状況と設置後の課題等について調査しました。



【益城町】

熊本地震において震度7の地震に2度も見舞われた益城町の被災状況と震災から半年経った復興状況について調査しました。



【さつま町】

地域包括ケアシステムの構築と特定健診の受診率向上対策について調査しました。



環境・観光産業常任委員会 所管事務調査

日時：平成28年11月9日(水)～11日(金)
視察先：愛知県半田市・飛島村、滋賀県彦根市、三重県志摩市
参加者：環境・観光産業常任委員会委員 7人

【半田市】

スマートフォンの無料アプリを活用し、道路の陥没箇所等の住民からの情報を収集し、早期に対応するためのシステム整備について調査しました。



【彦根市】

美しいひこね創造活動と地域通貨「彦」の事業内容及び活動実績について調査しました。



【飛島村】

廃棄物対策（不法投棄について）及び下水道の整備と普及状況・普及促進等について調査しました。



【志摩市】

地域ブランドの活用について、志摩ブランド認定事業の内容と認定実績について調査しました。





箱根駅伝 予選会で激励



10月15日(土) 素晴らしい秋晴れのもと、東京立川市で行われた「第93回箱根駅伝予選会」にて選手激励のため湯河原町より関東学生陸上競技連盟へ「湯河原みかん」を贈呈しました。

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)
 【受付】開催日の午前9時から
 【場所】第1庁舎2階 議会事務局

12月議会日程

- 11月29日(火) 午前 本会議(一般質問等)
- 30日(水) 午前 本会議(条例・補正予算等)
- 12月2日(金) 午前 総務文教・福祉常任委員会
- 6日(火) 午前 環境・観光産業常任委員会
- 9日(金) 午後 本会議(委員長報告等)

【午前は10時、午後は3時の予定です。】
 ※傍聴される方は、携帯電話の電源をお切りください。

編集後記

今号の紙面でも取り上げておりますが、常任委員会の所管事務調査に参加して参りました。他自治体で先進的
 に取り組まれている様々な事業を見聞きし、今後の湯河
 原町のために何か一つでも役に立てばと私達議員は考え
 ております。

住みよい町づくりのため、皆様の声をお届けいた
 ますよう、お願いいたします。

(並木まり子 記)

議会だより編集委員会

- 委員長 村瀬 公大
- 副委員長 佐藤 恵
- 委員 並木まり子 松井 一寿
- 石倉 幸久 石井 温